

## 会 議 録

( 5 - 1 )

会議の名称		令和5年度第1回春日部市行政改革審議会	
開催日時		令和5年4月21日（金）	開 会 <del>午前</del> ・午後10時00分
			閉 会 <del>午前</del> ・午後11時00分
開催場所		春日部市役所2階 全員協議会室	
議長(委員長等)氏名		野崎彰	
出席者	委員氏名	(出席人数：8人) 宣賢奎、蓮見良平、野崎彰、臼井俊英、海老原光男、太田綾子、村上裕子、山本孝枝	
	説明者 その他	(4人) 総合政策部長 波多野康治 総合政策部次長 野本昇 行政デジタル改革課長 土谷幸雄 行政デジタル改革課行政デジタル改革担当主幹 新谷弘樹	
	事務局	(出席人数：7人) 総合政策部長 波多野康治 総合政策部次長 野本昇 行政デジタル改革課長 土谷幸雄 行政デジタル改革課行政デジタル改革担当主幹 谷島良和 行政デジタル改革課行政デジタル改革担当主幹 新谷弘樹 行政デジタル改革課行政デジタル改革担当主査 市川浩二郎 行政デジタル改革課行政デジタル改革担当主査 住石孝人	
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		1 開会（公開） 2 委嘱状交付（公開） 3 市長挨拶（公開） 4 委員・事務局紹介（公開） 5 行政改革審議会の概要について（公開） 6 議事（公開） (1) 会長・副会長の選任について 7 説明・報告（公開） (1) 第4次春日部市行政改革大綱の概要について (2) 年間審議予定について (3) 令和4年度行政評価外部評価結果の報告について 8 閉会（公開）	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：	

配 布 資 料	次 第 資料 1 : 春日部市行政改革審議会委員名簿 資料 2 : 春日部市行政改革審議会の概要 資料 3 : 第 4 次春日部市行政改革大綱 (令和 5 年 3 月策定) 資料 4 : 春日部市行政改革審議会スケジュール 資料 5 : 令和 4 年度行政評価外部評価結果報告書
会議録の作成方法	■ 録音テープ等を使用した要点記録
会議録署名の指定	会長による署名

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	<p>【開会】</p> <p>【委嘱状交付】</p> <p>【市長挨拶】</p> <p>【委員・事務局紹介】</p> <p>【行政改革審議会の概要】</p> <p>≪資料2に基づき説明≫</p>
事務局	<p>只今の説明について、ご意見はありませんか。</p> <p>≪なし≫</p>
説明者	<p>【議事】</p> <p>(1) 会長・副会長の選任について</p> <p>≪委員の互選により、野崎彰委員を会長に、宣賢奎委員を副会長に選任≫</p>
説明者	<p>【説明・報告】</p> <p>(1) 第4次春日部市行政改革大綱の概要について</p> <p>≪資料3に基づき説明≫</p>
議 長	<p>只今の説明について、ご意見はありませんか。</p>
委 員	<p>4月は転出入が多い時期ですが、この4月は、転入超過または転出超過どちらなのか教えてください。</p>
説明者	<p>4月1日時点すなわち3月中の異動を踏まえた数値となりますが、今年は転入者が1,373人、転出者が1,279人であったため、94人の転入超過となっています。</p> <p>なお、前年も同様に67人の転入超過となっています。</p>
委 員	<p>自主財源の確保に向けては人口増加を図ることが重要と考えますが、北春日部駅周辺地区土地区画整理事業以外に市街化調整区域の開発予定はあるのでしょうか。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	平成30年度から令和9年度までを計画期間とする第2次春日部市総合振興計画における土地利用構想によると、大きな開発事業の予定はありません。
委 員	春日部自動車検査登録事務所付近では、さいたま市岩槻区側は開発が進んでいるものの、春日部市側は開発が進まないと聞きます。理由はありますか。
説明者	春日部市側は農業振興地域農用地区域であるため、さいたま市側より開発条件が厳しい可能性があります。
委 員	許可権者は誰でしょうか。
説明者	農業振興地域農用地区域の解除に関しては埼玉県との協議が必要となります。また、別途、農地転用の手続きが必要となります。このため、春日部市側は、さいたま市側より法定手続きが多い状態と言えます。
委 員	庄和地域の企業立地が進む区域は、規制が緩かったのでしょうか。
説明者	都市計画法第34条第12号による産業指定区域としているため、比較的手続きが少なく済むようになっています。
委 員	市税収入を増やすためには開発を進めた方がいいと考え、質問させていただきます。 近年は、ファミリー層が東京都市部から地方に移り住む傾向があると聞きますので、春日部市も進めた方がよいと考えます。
説明者	総合振興計画や都市計画マスタープランの改定にあたり参考にさせていただきます。 当面は北春日部駅周辺地区の土地区画整理事業を進めることとなり、この事業では1,000戸3,000人規模の開発となります。若い人が集まるような街並みの形成を進めていきます。
説明者	(2) 年間審議予定について 《資料4に基づき説明》

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議 長	只今の説明について、ご意見はありませんか。
委 員	春日部市行政改革審議会条例第7条に定める専門部会を設置する予定はありますか。
説明者	今年度は予定がありません。
説明者	(3) 令和4年度行政評価外部評価結果の報告について 《資料5に基づき説明》
議 長	只今の説明について、ご意見はありませんか。
委 員	成人健康診査事業に関して、病気になった後の対処医療ではなく、事前に予防する取組はあるのでしょうか。
説明者	病気の早期発見ももちろん大事ですが、健康課ではウォーキングなどの健康づくりに関する取組にも力を入れて進めているところです。
委 員	例えば、単なる公園ではなく、貸農園も併設しているような施設があれば、健康づくりに加え、市の魅力も出せると考えます。
説明者	事業の連携として検討の余地があると考えますので、参考にさせていただきます。
委 員	市の健康診断について、いつでも受診できるようになると受診率も向上すると考えます。
説明者	ご意見のとおり、体制づくりに取り組んでいきます。 なお、本市の国民健康保険加入者の健康診断受診率は県内1位となっています。しかしながら、総じて低い状況にあり、全国的な課題でもありますので、受診率向上に向けて検討していきます。  【閉会】
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和5年5月9日</p> <p>署名者の職・氏名 春日部市行政改革審議会 会長 野崎彰 (原本は自署)</p>	